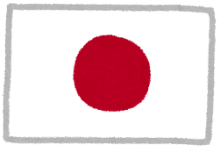
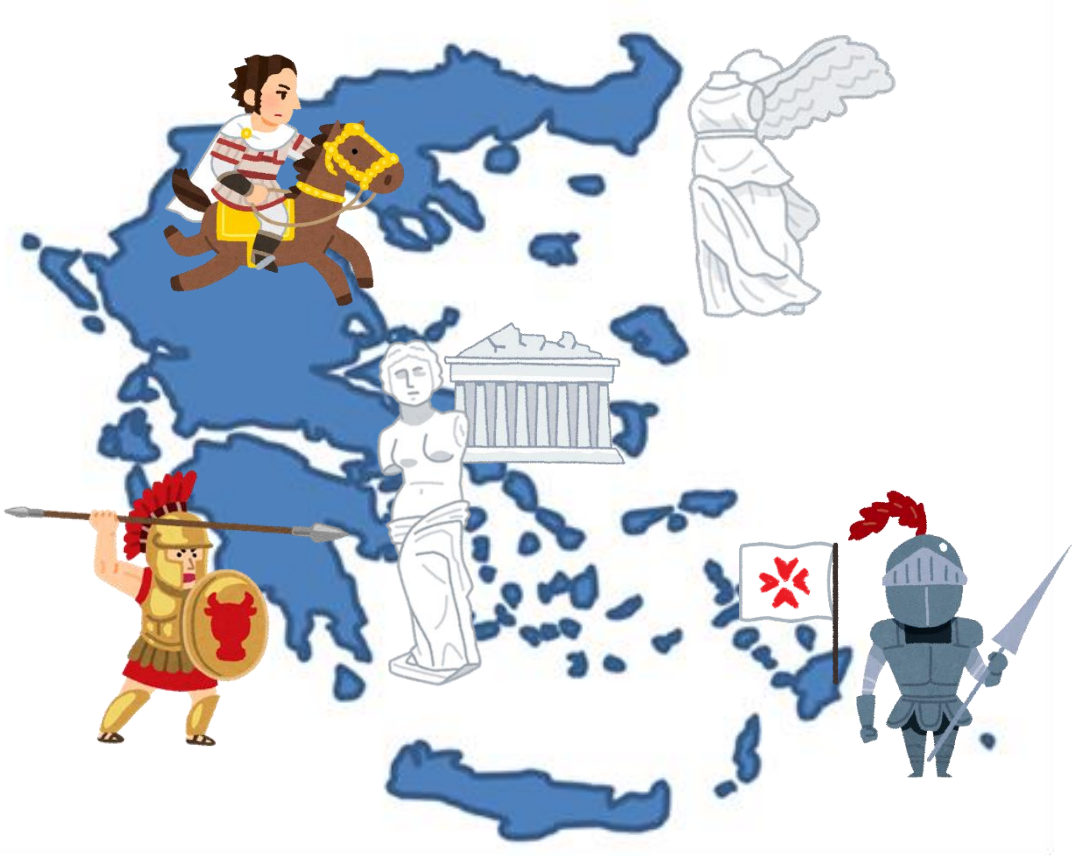
安全の手引き

ギリシャ





在ギリシャ日本国大使館

２０２５年

目　　次

Ⅰ　はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

Ⅱ　防犯の基本的な心構え・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

Ⅲ　ギリシャは安全？・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

Ⅳ　特に気をつけていただきたいこと（すり、置き引き）・・・・４

Ⅴ　一般犯罪等（すり、置き引き以外）　・・・・・・・・・・・・・８

Ⅵ　治安情勢（一般犯罪以外）・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０

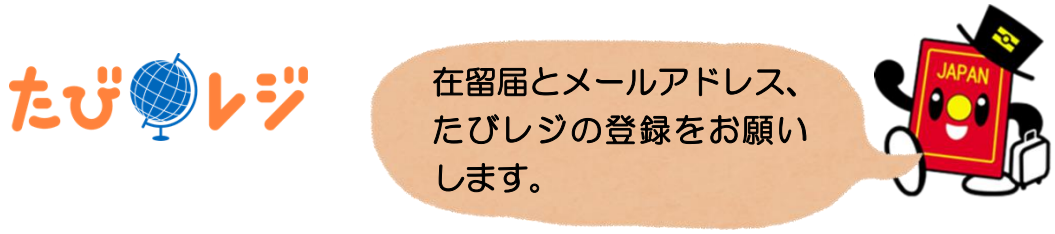
Ⅶ　在留邦人用緊急事態対処マニュアル・・・・・・・・・・・・・１４

（参考資料）
【資料１】ギリシャ緊急連絡先一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
【資料２】緊急時におけるギリシャ語表現集・・・・・・・・・・・・・・・・１８

Ⅰ　はじめに

ギリシャには在留邦人の方以外にも、観光やビジネスなどで多くの日本人の方が訪れていますが、現地の状況をよく知らないために、事件・事故等に巻き込まれる方が少なくありません。この「安全の手引き」では、ギリシャで犯罪被害を防ぐポイントや、災害時の対処方法などについて紹介しています。みなさまの安全で快適な滞在のための参考にしていただければ幸いです。

なによりも、最新の情報を得ることが重要です。当館では、在留届にメールアドレスを記載していただいた在留者の方、「たびレジ」に登録した短期渡航者の方に、最新の安全情報をメール配信しています。ぜひ、ご利用ください。お知らせは、当館ホームページ「ギリシャ安全情報」にも掲載しています。
https://www.gr.emb-japan.go.jp/itpr_ja/security_menu.html



Ⅱ　防犯の基本的な心構え

「自分と家族の身の安全と財産は自ら守る」という意識を持って、犯罪者からターゲットとされないような生活習慣を身につけることが大切です。防犯の基本的な心構えとして、以下の点に注意してください。

1　在宅、不在にかかわらず常に施錠し、貴重品の管理を怠らない。
2　不測の事態に備え、常に周囲の状況に気を配る。
3　危険とされる地域には立ち寄らない。
4　周囲に溶け込んだ服装に心がける。
5　不必要なトラブル・争いに巻き込まれないように言動に注意する。
6　防犯機器を積極的に活用する。
7　当館、最寄りの警察署や病院等の連絡先や所在地を把握しておく。
8　各種保険に加入する。

Ⅲ　ギリシャは安全？

一般的に治安がよいと思われがちなギリシャですが、凶悪犯罪こそ多くないものの、日本人**のすりや置き引きの窃盗被害が多発しています**。旅慣れた旅行者や在留邦人も被害に遭っており、最大限の注意が必要です。

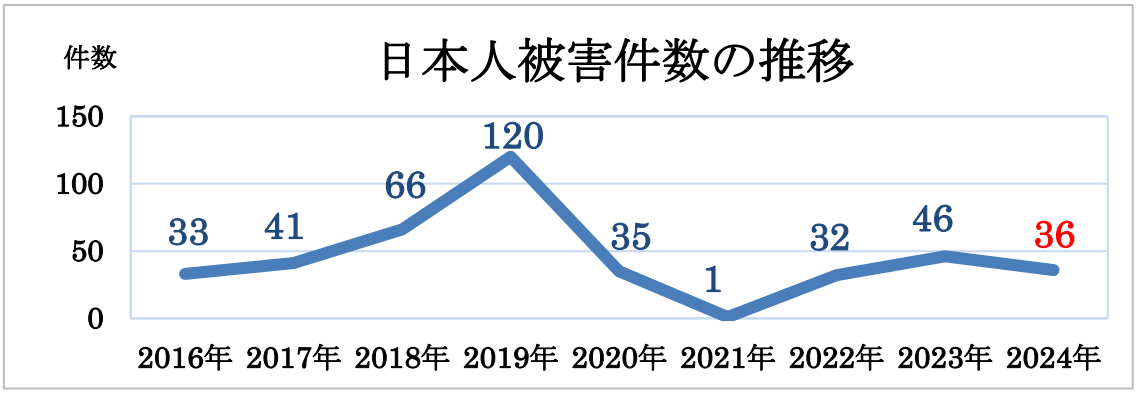
Ⅳ　特に気をつけていただきたいこと（すり、置き引き）

１　2024 年中の日本人被害件数

2021 年はコロナ禍のため、ギリシャを訪れる日本人の数は限定的であり、被害件数も 1 件のみの発生でした。2023 年には 46 件と、新型コロナウイルス感染症に関する規制緩和後、増加傾向にありましたが、2024 年は 36 件と減少傾向が見られました。しかし、この件数はあくまで当館が把握した件数であり、実際にはもっと多くの方が被害に遭っていると思われます。

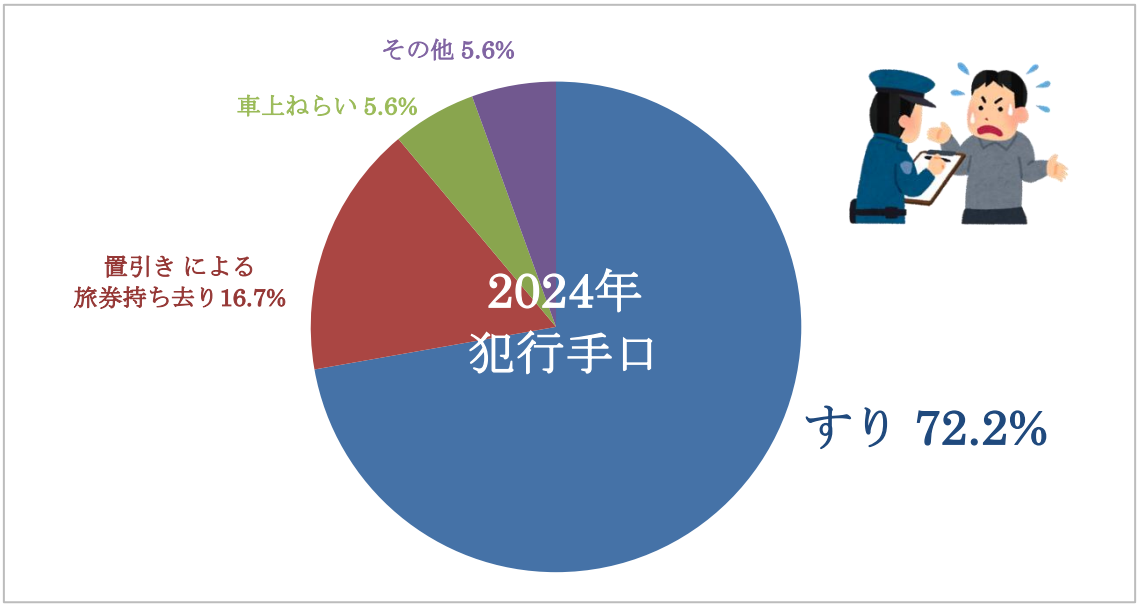
2021 年に新型コロナウイルス感染症のためギリシャを訪れる日本人旅行者が大幅に減少したにもかかわらず、2024 年も 30 件を超える被害が発生したことから、日本人旅行者が犯罪者の標的にされている実態がうかがえます。

ギリシャの在留邦人・日本人旅行者数を考えると、比率では、おそらく欧州で日本人が最も被害に遭いやすい国のひとつだと思われます。

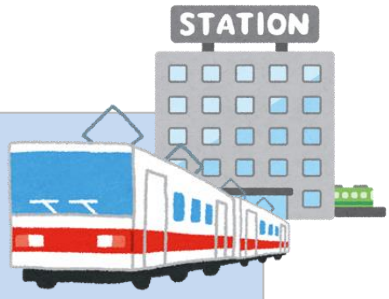


２　特に、すり被害が多い。

窃盗被害、特にすり被害が多く、全体の７割を超えています。



３　電車・駅に特に注意。



2024 年被害場所ランキング

・第１位　電車内・各駅（アテネ）１９％

リュックサックを開けられ財布等を盗まれるすり被害が大半。

・第１位（同率）アクロポリス（アテネ）１９％

有名な世界遺産観光内での窃盗被害が発生している。
電車内・各駅以外にも同様にすり集団が横行。

・第３位　プラカ（アテネ）１７％

荷物から目を離した隙に置き引き被害に遭っている。
レストラン室内外で発生している。

・第４位　その他アテネ市内　８％

その他アテネ市内の観光スポットに気を取られている間に鞄等を持ち去られるほか、声をかける等してわざと気を逸らせる手口も発生。

４　どうすれば被害をふせげる？

（１）すり

リュックサックやバッグを知らぬ間に開けられて、中から財布を盗まれる被害が非常に多く発生しています。周囲に人がいるような場面では、バッグ、特にリュックサックは**確実に閉じて、身体の前でしっかりと確保**するようにしてください。

なかでもアテネの電車や駅での被害が最も多く、最大限の注意が必要です。プロのスリによる犯行で、車内やエレベーターなどで数人に押されているうちに被害に遭うケースが多く、**注意していたにもかかわらず被害に遭っている**方も多くいます。ギリシャのタクシー料金は、さほど高くありませんので、タクシーの利用もご検討ください。

（２）声をかけたり、液体をかけたりして気をそらして盗む手口

アテネ市内では、「道を教えてほしい」、「花を買ってください」、（実際に液体をかけた上で）「服が汚れているぞ、すぐに脱いだほうがいい」などと巧みに被害者の気をそらしているうちに、共犯者がバッグ等を盗む手口が横行しています。

このような手口が多いことを知って、心構えをしておくことが最も重要です。旅先での現地の方とのふれあいも旅行の醍醐味ではありますが、**見知らぬ人に話しかけられた際には、心の片隅に「もしかしたら泥棒かもしれない」という気持ちを持って、改めてバッグをしっかりと保持して**備えてください。もし強引に盗もうとするようなら大声をあげて助けを求めてください。

（３）置き引き（屋外）

シンタグマ広場などの観光客が多いエリアは、**常にプロの泥棒が狙っています。**数十秒目を離しただけでも被害に遭います。数人のグループでいても被害に遭っています。自宅やホテル自室を出たら、バッグ等は、**必ず目の届く範囲で、手を離さない**ことが大事です。

（４）置き引き（ホテル・レストランなど）

プラカ地区では、レストラン内での被害が多く報告されています。泥棒は平気な顔をして店内にも入ってきたり潜んだりしています。椅子の背もたれや足下にバッグ等を置いていて置き引き被害に遭うケースが多く発生しています。**膝上に置くなどして、目や手を離さないようにすることが重要です。**また、セキュリティーが高くないホテルの場合、ロビーや朝食会場に泥棒が入ってくることがあります。

Ⅴ　一般犯罪等（すり・置き引き以外）

日本人被害が多いすり・置き引き以外にも、犯罪、特に窃盗事件等が多く発生しています。

１　空き巣

住居選びの際に、犯罪者に狙われにくい物件を選定することが重要です。一般的には、独立家屋より集合住宅、低層階より高層階が安全とされています。部外者が容易に立ち入ることのできない構造の物件を選びましょう。夜間照明や警報装置等が設置されていれば、更に安全です。

２　車上ねらい（駐車中の車を狙った窃盗）

ギリシャでは、路上、駐車場、観光地等での車上ねらいが横行しています。携帯電話や、現金が入っていそうに見えるものを車外から見える位置に置いていると被害に遭う危険性が極めて高まります。バッグ、上着はもちろんのこと、携帯電話、小銭なども車内の特に見える位置に置かないようにしてください。

長時間の路上駐車は狙われやすくなりますので、自宅選びの際には、敷地内に車庫・駐車場を備えた物件が好ましいと言えます。また、自宅の車庫・駐車場にカギがかからない場合には、大家と交渉して設置するよう依頼するとよいでしょう。

３　路上強盗

危険な地域に立ち入らないことはもちろんですが、深夜や早朝の一人歩きは避けてください。携帯電話をしながら、またはイヤホンで音楽を聞きながらの「ながら歩き」は注意力が散漫になりますし、犯人から狙われやすくなります。

４　金銭トラブル

近日、アテネ市内（空港や中心地）において、自称ギリシャ人男性が日本人に対し、「電話で日本人と話してほしい」と声をかけた後、携帯SIM購入や両替手数料として金銭援助を求め、一向にその料金を返金しないとのトラブル相談が複数から寄せられています。本事例は単独旅行者の親切心に付け込む行動で、貸してしまったお金を取り戻すのは困難であるため、見知らぬ人に声をかけられ料金の立替えなどを要求された場合、安易に信用することなく、その場から立ち去る、連絡先は教えないなど、同様のトラブルに遭わないよう十分注意してください。

【上記事案の手口】

「日本人の友人に日本語で電話をしてほしい。今現金が手元にないので携帯SIM 代、ローミング代を貸してほしい。後ほど銀行に行って返す。」と声を掛け金銭援助を要求します。銀行に同行するものの、「銀行で両替手数料がかかるので貸してほしい」などと新たな口実を設け、繰り返し金銭援助を求めるものです。当事者間で携帯の連絡先を交換し返済の口約束をするものの、結局返金はされていません。

５　その他、生活上での防犯事項

訪問者：訪問者があった場合は、監視モニターや覗き穴等で相手を確認し、用件が明確でない場合は扉を開けないようにしましょう。開錠する場合でも、**扉内側のチェーンロックを利用する**などして、完全には扉を開くことなく対応することも有効です。

郵便物：ギリシャでは郵便ポストを備えていない住居もあり、配達された郵便物は入口付近等に放置されることも多くあります。ポストがないと郵便物が遺失する恐れがあるだけでなく、個人情報を知られてしまう危険性も高まります。大家と交渉して郵便ポストを設置してもらうことをお勧めします。

Ⅵ　治安情勢（一般犯罪以外）

１　抗議行動、デモ

ギリシャでは、抗議集会やデモが多く行われ、特にアテネ中心部では交通が遮断されることも多くあります。多くは平和的に行われますが、過激派が扇動して、政府建物や商店などを破壊したり、警官隊を投石・火炎瓶などで攻撃したりするケースもあります。興味本位で近づいたり写真を撮ったりすることは危険ですのでやめてください。

２　ストライキ

公共交通機関の大規模なストライキが頻繁に行われています。地下鉄やフェリーなどが 24 時間運航停止するなど、旅行に重大な支障が生じる場合もあります。ゆとりのある旅程を組むとともに、常に、最新の運航状況を確認するようにしてください。事前に情報が得られた際には、当館からも在留届や「たびレジ」登録者にメールでお知らせしています。

３　移民・難民の流入等

ギリシャは欧州への玄関口として、中東等からの移民・難民が多く流入してきており社会不安の要因ともなっています。アテネのビクトリア広場には不法滞在者などが滞留しており、トラブルも発生しています。

またアテネの裏通り（エクサルヒア地区等）では不法滞在者やアナキスト（無政府主義者）が集住する地域があり、犯罪に遭う危険性が高いので近づかないようにしてください。実際に、興味本位で立ち入った外国人観光客が強盗被害に遭っています。

４　テロ事件

ギリシャでは極左テロ組織、アナキスト集団等が活発に活動しています。これらの集団の攻撃対象はギリシャ政府、警察だけでなく、銀行や大企業、外国政府や企業にも及びます。

日本人、日本政府及び企業は標的と名指しされていないものの、必ずしも攻撃対象にならないとは限りません。現時点では、テロ攻撃は深夜または早朝に行われることが多く、テロ集団は爆発物や手榴弾、自動小銃等で武装しています。常に周囲に一定の注意を払い、危険を早期に察知して、できるだけ身を遠ざけるようにしてください。

５　交通関連

（１）交通事情

車両は道路の右側通行です（日本は左側通行）。不慣れな間は、特に慎重に通行してください。都市部では慢性的な交通渋滞が発生しており、一般市民の交通マナーや道路等の交通環境はよくはありません。

歩行者の方は、歩道が整備されていないこと、路上駐車で通行帯が確保されていないことがあります。また、信号機を守らないドライバーもいるので、よく確認して、事故に巻き込まれないように注意してください。

なお、ギリシャではヘルメットを着用せずにオートバイを運転しているドライバーが多くいますが、実際には交通違反で罰金も課せられます。死亡事故に繋がる要因にもなりますので、必ずヘルメットは着用してください。

（２）交通事故

路上駐車が非常に多いことから見通しが悪く、歩行者の不意な飛び出しや死角からのオートバイの急接近等のほか、一方通行道路の逆走等、交通事故に繋がる要因が多数存在します。

日本と比較するとギリシャでは交通死亡事故が多く発生しています（2019 年の 10 万人あたりの交通死亡事故者は日本が 2.79 人であったのに対し、ギリシャでは 6.48 人と２倍以上となっています）。

人身事故の場合は、救急車を呼んでください。日本における事故時の対応と特に変わりはありませんが、次の諸点に注意して対応してください。

【もし、交通事故に遭ってしまったら？】

- 更なる事故が発生しないように安全な場所に車両を駐車する。
- 負傷者の救護を最優先する。
- 目撃者を確保する。
- 警察には必ず通報する。

警察が事故当事者の運転免許証などを確認して、その場で双方に書類の複写を交付します。保険請求にも必要です。

- 必要に応じて保険会社に連絡する。

6　気候

ギリシャの夏期は気温も高く乾燥しており、日差しも強烈です。特に古代遺跡観光では日陰も少ないので、日焼け止めや帽子を準備するとともに、水分補給をしっかりとして、日射病・熱射病に注意してください。

また、南国イメージと異なり、冬期には山岳部等を中心に降雪があります。車で旅行される場合等は、行き先によってはタイヤチェーン等の準備をするとともに、路面凍結に十分注意してください。

7　ウエストナイルウイルス

蚊に媒介されてヒトに感染し、インフルエンザに似た症状のウエストナイル熱を引き起こします。通常、１週間以内で回復しますが、脳に感染して重篤化する場合があります（ウエストナイル脳炎）。

感染者の８割は無症状で、２割程度がウエストナイル熱になるといわれています。軽度の発熱、頭痛、筋肉痛、時に発疹、リンパ節の腫れがみられるとのことです。もし高熱や激しい頭痛、意識障害、筋力低下等の症状がある場合は急いで医療機関を受診してください。

ワクチンはなく、ウエストナイル熱・脳炎に対する特効薬もないため、症状を軽減する治療しかありません。予防策として、蚊に刺されないように、虫よけスプレーの使用や、長袖や長ズボンの着用に努めるとともに、蚊の繁殖を防ぐため庭の水たまりなどを放置しないようにしてください。

８　自然災害

ギリシャでは比較的規模の大きな地震、山火事、大雨等の自然災害による被害が発生しています。当局の発表や報道から最新の情報を入手して、早期の避難等の対応をすることが重要です。

〇ギリシャ気候危機・市民防災省
https://www.civilprotection.gr/el

〇ギリシャ気象庁
http://www.emy.gr/emy/el/

Ⅶ　在留邦人用緊急事態対処マニュアル

１　平素の心構え（連絡体制の整備）

（１）　ギリシャに 3 か月以上滞在する方は在留届の提出をお願いします。在留届はオンライン（ORR ネット）から届出ができます。引っ越し、転勤等により在留届の届出内容に変更が生じた場合には速やかに ORR ネットから変更手続きをしていただくか、当館領事部にご一報ください。また国外へ渡航される際には「たびレジ」の登録をしてください。登録していただくことで、訪問先の日本大使館・総領事館から緊急情報の提供を受けることができます。

（２）　突然起こり得る緊急事態に備えて、家族間、企業内、邦人団体での避難場所等を含めた緊急連絡方法を決めておいてください。

（３）　治安情報等につき、当館からホームページやメール等で情報提供していますが、ご自身でも、平素からテレビやラジオ等からの情報入手に努めてください。

２　緊急時の行動

（１）心構え

冷静に対応し、事故や暴動等に巻き込まれることのないよう注意してください。

（２）情報の把握

緊急事態が発生、または発生するおそれがある場合には、当館からホームページやメール等を利用してお知らせしますが、ご自身でも、現地・海外報道等による情報収集に努めてください。

（３）早期の避難

危険と判断した場合には、即時に現場を離れ、安全な場所に避難してください。

（４）当館への通報等

ご自身の安全を確保した上で、被害状況について、随時当館にご連絡をお願いします。

（５）国外への退避

ご自身または勤務先の判断等により、自発的に帰国、第三国へ出国する場合には、その旨を当館へご連絡ください（当館への連絡が困難である場合には、出国先の日本の在外公館（大使館、総領事館）や日本の外務省領事局海外邦人安全課へ通報するようお願いします。）

※　外務省領事局海外邦人安全課
電話：（代表）03-3580-3311（内線）2851

３　緊急事態に備えてのチェックリスト

（１）旅券（パスポート）

旅券については常時６か月以上の残存有効期間があることを確認して下さい（６か月未満の場合には当館に更新の発給申請をすることをお勧めします）。

（２）現金、クレジットカード

旅券同様に、いざという時すぐ持ち出せるよう準備しておいてください。現金は家族全員が 10 日以上生活できる額を目安としてください。

（３）自動車の整備等

ア　自動車をお持ちの方は定期的に整備しておくことを心がけてください。車内には、常時、懐中電灯、地図、ティッシュ等を備えてください。

イ　なお、自動車をお持ちでない方は、近所に自動車を持っている人と平時から連絡をとり、緊急時に同乗できるよう相談しておくことをお勧めします。

（４）携帯電話

いざというときのため、こまめに充電してください。

（５）携行品の準備

緊急時にすぐに持ち出せるように用意しておいてください。

ア　衣類・着替え（行動しやすく耐久性のあるもの）

イ　履物（行動に便利で靴底の厚い頑丈なもの）

ウ　洗面用具（タオル、石鹸等）

エ　非常用食料等

一定期間自宅待機が必要となる場合を想定して、水、米、調味料、缶詰類、インスタント食品等の保存食、乳児が居る場合は粉ミルクを家族全員で 10 日程度生活出来る量を備蓄しておいてください。

オ　医薬品

常備薬の他、外傷薬、消毒用石鹸、衛生綿、包帯、絆創膏

カ　ラジオ

平時より現地及び海外放送を受信できるか確認しておいてください。電池使用のラジオをお持ちの方は予備の電池も保管してください。

キ　その他

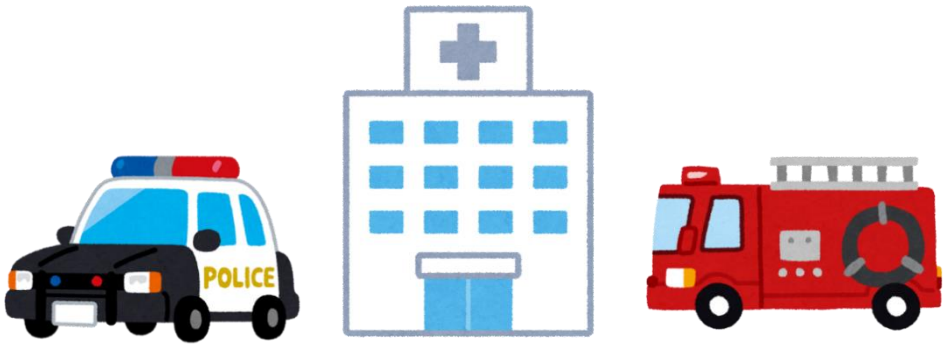
懐中電灯、予備の強力バッテリー、ライター、マッチ、ナイフ、缶切り、栓抜き、簡易食器、固形燃料、簡単な炊事用具、可能ならヘルメット。

【参考１】

ギリシャ国内緊急連絡先一覧表（国番号：＋30）

日本大使館	
在ギリシャ日本国大使館	46 Ethnikis、 Antistasseos Street、Halandri　TEL：210-6709900
緊急時	
EU 共通緊急電話（英語での、警察、消防、救急車等への取り次ぎ）	TEL：112
警察（一般）（日本の 110 番）	TEL：100
救急車	TEL：166
消防（火災）	TEL：199
病院案内・薬局情報	TEL：14944
警察関係	
緊急時	TEL：100
ツーリストポリス	TEL：1571
アクロポリス警察署（シンタグマ、プラカ、アクロポリス周辺）	TEL：210-9200703～9200705
シンタグマ警察署（コロナキ、リカビトス周辺）	TEL：210-7257001
オモニア警察署（オモニア広場、国鉄アテネ駅周辺）	TEL：210-5202297
エクサルヒア警察署（考古学博物館周辺）	TEL：210-3392010
ピレウス警察署	TEL：210-4174757
サントリーニ警察署	TEL：2286-440130
テサロニキ警察署	TEL：2310-253341
公立病院	
EVANGELISMOS（総合病院）	IPSILANTOU 45、 Hilton Area TEL：213-2041000
IPPOKRATIO（総合病院）	VASILISSIS SOFIAS AVE. 114 TEL：213-2088000
GENIMATAS（総合病院）	MESSOGHION 154 TEL：213-2032000
K.A.T.（（緊急）外科病院）	2 NIKIS ST. KIFISIA 145-61 TEL：213-2086000、213-2089203～13

NOSOKOMIO PEDON（小児病院） Aglaia Kyriaku	THIVON&LEVADIAS、AMBELEOKIPI、 GOUDI TEL:213-2009000
NOSOKOMIO PEDON（小児病院） Agia Sofia	THIVON&PAPADIAMANTOPOULOU、 GOUDI TEL: 210-32013000(代)
私立病院	
METROPOLITAN HOSPITAL （総合病院）	ETHNARCHOU MAKARIOU 9 & EL.VENIZELOU 1　　TEL:210-4809000
YGIA HOSPITAL （総合病院）	ERITHROU STAVROU & KIFISIAS AVE· ST.4　　TEL：210-6867000
IATRIKO KENTRO ATHINON （総合病院）	5-7 DISTOMOU、 MAROUSI TEL：210-6198100～120
Metropolitan GENERAL （総合病院）	MESSOGHION 264 TEL：210-650-2000)
MITERA （産婦人科・小児科）	KIFISIAS&ERITHROU STAVROU ST.6 MAROUSI TEL：210-6869000
IASO （産婦人科・小児科）	KIFISIAS 37-39 MAROUSI TEL：210-618-4000



【参考２】

～　緊急時のギリシャ語表現集　～

とりあえずの緊急連絡をした後、速やかにギリシャ語の話せる知人等に連絡して、関係当局者に改めて事件・事故の内容を伝えるようにしましょう。

【助けを求める際の一般的な表現】

○　英語を話すことができる人はいますか？
　・　ミライ　カピオス　アングリカ？　(MILAI KAPIOS AGLIKA?)
○　助けてください。
　・　ヴォイシステ　メ　パラカロ　(VOITHISTE ME PARAKALO.)
○　すぐ来てください。
　・　エラテ　アメソス　(ELATE AMESOS.)
○　私の名前は・・です。
　・　オノマゾメ・・　(ONOMAZOME・・.)
○　住所は・・です。
　・　イ　ディエフシンシ　ム　イネ・・　(I DIEFTHINSI MU INE・・.)
○　電話番号は・・です。
　・　オ　アリスモス　ティレフォヌ　イネ・・　(O ARITHMOS TILEFONU INE・・.)
　　(1 エナ、　2 ディオ、3 トゥリア、4 テッセラ、5 ペンデ、
　　6 エクシ、7 エプタ、8 オクト、　9 エネア、　0 ミゼン)
○　事件（事故）の場所は・・です。
・　ト　メロス　(トゥ　アティヒマトス)　イネ・・
　　(TO MEROS (TU ATIHIMATOS)　　INE・・)
○　警察（救急車）を呼んでください。
　・　パラカロ　カレセテ　ティン　アスティノミア（ト　アスセノフォロ）
　　(PARAKALO KALESETE TIN ASTINOMIA(TO ASTHENOFORO))

【警察で】

○　空き巣に入られました。
　・　エギネ　ディアリクシ　(EGINE DIARIKSI.)
○　強盗に襲われました。
　・　エギネ　リスティア　(EGINE LISTIA)
○　鞄をひったくりに遭いました。
　・　ム　エクレプサン　ティン　ツァンダ　(MOU EKLEPSAN TIN TSANTA.)

○　車（財布）を盗まれました。
・　ム　エクレプサン　ト　アフトキニト(ポルトフォリ)
(MOU EKLEPSAN TO AFTOKINITO(PORTOFOLI))
○　殴られました。
・　メ　クティピサン　(ME KTIPISAN.)
○　ナイフで刺されました。
・　メ　クティピサン　メ　マヒェリ　(ME KTIPISAN ME MAHERI.)
○　子供が誘拐されました。
・　エギネ　アパゴギ　ペディウ　(EGINE APAGOGI PEDIU.)
○　子供がいなくなりました。
・　ト　ペディ　ハシケ　(TO PEDI HATHIKE.)
○　事故に遭いました。
・　エギネ　アティヒマ　(EGINE ATIHIMA.)
○　怪我をしています（怪我はしていません）。
・　(ゼン)トラヴマティスティカ　((THEN) TRAVMATISTIKA.)

【消防へ】
○　火事です。
・　エギネ　ピルカイア　(EGINE PIRKAIA.)

【病院へ】
○　病気です。～本人の場合
・　イメ　アロストス(男性)/ アロスティ(女性)　(IME AROSTOS / AROSTI.)
○　病気です。～家族の場合
・　エホ エナン アロスト(男性) / ミア アロスティ（女性）
(EHO ENAN AROSTO / MIA AROSTI / DIO AROSTUS 複数)
○　頭を怪我しました。
・　クティピサ(本人) スト ケファリ / クティピセ(彼・彼女)
(KTIPISA / KTIPISE　STO KEFALI)
(顔プロソポ、腕ブラツォ、足ポディ、手ヒェリ、胸スティソス、
腹キリア、背中プラティ、肩オモ)
○　出血しています。
・　エモラゴ(本人) / エモラギ(彼・彼女)　(EMORAGO / EMORAGI.)
○　とても痛いです。
・　ポナオ　ポリ(本人) / ポナイ　ポリ(彼・彼女)
(PONAO POLI / PONAI POLI.)

在ギリシャ日本国大使館

所在地：46 Ethnikis Antistasseos Street,
Halandri, 15231, Athens
電　話：210-670-9910、9911
ＦＡＸ：FAX：　210-670-9981
Ｈ　Ｐ：http://www.gr.emb-japan.go.jp
メール：consular@at.mofa.go.jp（領事部専用）